

**人気町中華のおいしさの秘密は、“電話ストレス”からの解放？**  
**シンプル・低価格な電話自動応答サービス「fondesk IVR」、初のCM放映開始**  
**～食リポ女王・坂田陽子さんも出演。導入企業インタビューも同時公開～**

労働力不足問題解決のリーディングカンパニーとして、複数のSaaSを展開する株式会社うるる（東京都中央区 代表取締役社長：星 知也）が提供する電話代行サービス「fondesk」の姉妹サービスで、シンプル・低価格な電話自動応答サービス「fondesk IVR」は2025年6月16日（月）よりタクシーCMの放映を開始いたします。



「fondesk IVR」サービスサイト：<https://ivr.fondesk.jp/>

■自動応答に特化した「fondesk IVR」

「fondesk IVR」は、日本で最も利用されている電話代行サービス「fondesk」のシンプルさや低価格といった特長をそのままに、電話自動応答（IVR: Interactive Voice Response）を実現するサービスです。

「fondesk IVR」は自動応答で職場の電話対応をスマートに効率化します。設定はすべてオンラインで完結。スマートフォンやタブレットからでもすぐに利用開始できます。月額 2,980 円（税別）の業界最安級の料金で、初期費用もオプション料金も不要です。昨年 12 月の提供開始から、「スタッフが少ない現場でも電話を取り逃すことなく対応できる」「不要な電話への対応が減り本業に集中できる」「低価格で導入しやすい」などの反響が多く寄せられ、飲食店や美容サロン、クリニックなど多くの企業・店舗に導入いただいております。

■新CMのコンセプト

このたび「fondesk IVR」の新タクシーCMを、6月16日（月）より放映開始いたします。CMの舞台は、町の中華料理店や歯科医院といった、日常的に電話対応に追われがちな職場。本CMでは、接客や調理、治療の最中に電話が鳴るといったリアルな“職場の電話あるある”を通じて、「fondesk IVR」が解決する課題を、わかりやすくユーモラスに描いています。

キーメッセージは、「fondesk IVR」が最も大切にしている提供価値でもある「シンプル」「誰でも使える」「低価格」。飲食店やサロン、クリニックなどの現場でも手軽に導入でき、現場のスタッフが本業に集中できる環境を実現している様子を CM でお届けします。

オウンドメディア「うるログ」にて CM 制作の狙い・裏側に関する記事を公開しております。ぜひご覧ください。

▶ブログはこちら：<https://blog.uluru.biz/10693>

## ＜中華料理店篇のストーリー＞

舞台は、行列のできる人気町中華「中華料理 楊兄弟」。グルメレポーターの坂田さんが名物“ヤンタンメン”を前に食レポを始めようとしたその瞬間、店の電話が鳴ります。…が、すぐに切れてしまう。

「切れちゃいましたね…」と心配する坂田さんに、兄弟が笑顔でひとこと。「だいじょうぶ、fondesk IVR 使ってますから！」

実はこの店の人気の秘密は、電話自動応答サービス「fondesk IVR」に任せることで、本業の調理や接客に集中できること。“おいしさ”の裏には、“電話ストレスからの解放”がありました。

動画はこちら：[https://youtu.be/IBCUKndT\\_cc](https://youtu.be/IBCUKndT_cc)



▼メインキャスト：フリーアナウンサー／リポーター 坂田陽子さん



福岡県出身。日本テレビ「every.」にて15年以上食リポを担当。  
公私ともに食を追求。

日本から世界まで、食・美容を求めて巡っています。

<歯医者篇のストーリー>

ある歯科医院に訪れた男性。治療が始まったその瞬間、院内の電話が鳴り響きます。

「出て」と先生に促され、衛生士さんが手を止めて電話に出るも対応しきれず…。ついには先生自らが、治療の手を止めずに電話の対応をはじめます。そんな慌ただしい光景に、患者の男性が思わず叫びます。

「こんな対応はイヤだ！」

そんなときこそ、「fondesk IVR」。電話対応を自動化すれば、医療の現場にゆとりと集中できる環境がうまれます。

動画はこちら：<https://youtu.be/ngceimUh6A4>



## ■「PRIME BIZ INSIGHT」で「fondesk IVR」導入企業のインタビューも配信！

新クリエイティブによる「fondesk IVR」のタクシーCM 放映にあわせて、「fondesk IVR」導入企業の声を紹介するインタビュー動画を、タクシーメディア「TOKYO PRIME」のビジネス情報番組「PRIME BIZ INSIGHT」にて公開いたします。

「TOKYO PRIME」の公式 YouTube チャンネル「TOKYO PRIME CHANNEL」でも公開しておりますので、ぜひご覧ください。（<https://www.youtube.com/@tokyoprime/featured>）

### <導入事例① 株式会社なかいまち薬局 代表取締役 漆畑 俊哉 氏>



#### ▼導入のきっかけと導入後の変化

導入のきっかけ：オールインワンでありながらも非常に安価だったこと。実際に導入してからは、薬剤師が不要不急の電話に振り回されず、本来の業務に集中できるようになりました。

### <導入事例② 株式会社 Riiorbit 代表取締役 関 授海（せきじゅみ）氏>



#### ▼導入前の課題と導入後の変化

美容サロンでの施術中は電話に出られないことが多く、お客さまからクレームをいただくこともありました。「fondesk IVR」を導入してからは電話の取りこぼしがなくなり、現場のストレスが大きく軽減されました。

「fondesk IVR」は、「fondesk」のように多くの企業に必要とされるサービスを目指しています。今後もお客様の声に向き合って、迅速な機能追加と改善に取り組んでまいります。

また、お客様の課題に合わせて既存の電話代行サービス「fondesk」とセットで展開することにより、日本の労働力不足が加速する中で「コア業務」に集中できる環境づくりに貢献できるよう、職場における電話業務の課題解決を目指します。

■電話自動応答サービス「fondesk IVR」について (<https://ivr.fondesk.jp/>)



「fondesk IVR」は、日本で最も利用されている電話代行サービス「fondesk」のシンプルさや低価格といった特長をそのままに、自動音声応答（IVR: Interactive Voice Response）に特化したサービスです。

「fondesk IVR」は自動応答対応で職場の電話対応をスマートに効率化します。設定はすべてオンラインで完結。スマートフォンからでもすぐに始められます。月額 2,980 円（税別）の業界最安級の料金で、初期費用もオプション料金も不要です。

<サービスに関するお問い合わせ先>

株式会社うるる 担当：上口

E-Mail : [hello@fondesk.jp](mailto:hello@fondesk.jp)

【うるるグループ 概要】株式会社うるる (<https://www.uluru.biz/>)

うるるは、労働力不足問題解決のリーディングカンパニーとして、働きたくても働けない「埋もれている労働力」と、IT・AI によって今後代替される可能性が高い「埋もれゆく労働力」の 2 つから生み出される、「埋蔵労働力資産」の創出・活用を軸に事業を展開しております。

「IT・AI と人のチカラ」をかけ合わせた複数の SaaS の提供を通じて、「労働力不足を解決し 人と企業を豊かに」というビジョンを実現してまいります。

設立：2001 年 8 月 31 日

所在地：東京都中央区晴海 3 丁目 12-1 KDX 晴海ビル 9F

代表者名：星 知也

事業内容：

◆CGS（Crowd Generated Service）事業 ※CGS とは、クラウドワーカーを活用したうるる独自のビジネスモデル

- ・電話代行サービス「[fondesk（フォンデスク）](#)」
- ・電話自動応答サービス「[fondesk IVR（フォンデスク アイブイアール）](#)」
- ・入札情報速報サービス「[NJSS（エヌジェス）](#)」「[nSearch（エヌ・サーチ）](#)」
- ・幼稚園・保育園向け写真販売システム「[えんフォト](#)」
- ・出張撮影サービス「[OurPhoto（アワーフォト）](#)」

◆クラウドソーシング事業

- ・プラットフォーム「[シュフティ](#)」の運営

◆BPO 事業 ※

- ・総合型アウトソーシング「[うるる BPO](#)」
- ・高精度の AI-OCR サービス「[eas（イース）](#)」
- ・障害者雇用トータル支援サービス「[eas next（イース ネクスト）](#)」

※株式会社うるる BPO にて運営

【報道関係者様お問い合わせ先】

株式会社うるる ブランド戦略部

TEL：03-6221-3069 E-Mail：[pr@uluru.jp](mailto:pr@uluru.jp)